

翻訳にあたってのヒント

その 83

◆ 日本語の「わざわざ～」にあたる英語の"over" :

He visited one of his old friends over today. 彼は今日わざわざ旧友の一人を訪ねた。
この場合の over は、「向こう側からこちらへ、こちら側から向こうへ」を意味する副詞であ
って、かなりの距離をはさんで、人や物が移動する様子を表す言葉である。例えば、”He went
to England yesterday.” とするよりは、” He went over to England yesterday.” としたほ
うが、「彼は昨日イギリスへ行った」を「彼は昨日、(わざわざ、労を惜しまず・いとわず)
遠いイギリスへ海を渡って出かけていった」というニュアンスが醸し出されるといった具
合である。似たような表現としては、” Come over to my house tomorrow.” とした方が、
単に” Come to my house tomorrow.” とするよりも、「明日、どうぞ(どうか) うちへいら
してください」という感情のこもった口調になり熱心さや距離感が加わった表現となる。
このことから、冒頭の文章は、極端に言えば、”He took the trouble to come and see one of
his old friends today.” に相当する文章でもあると言えなくもない。

以上、これにて第 83 回目終了。